# 養護教諭と教職員等が連携して行う組織的な教育相談

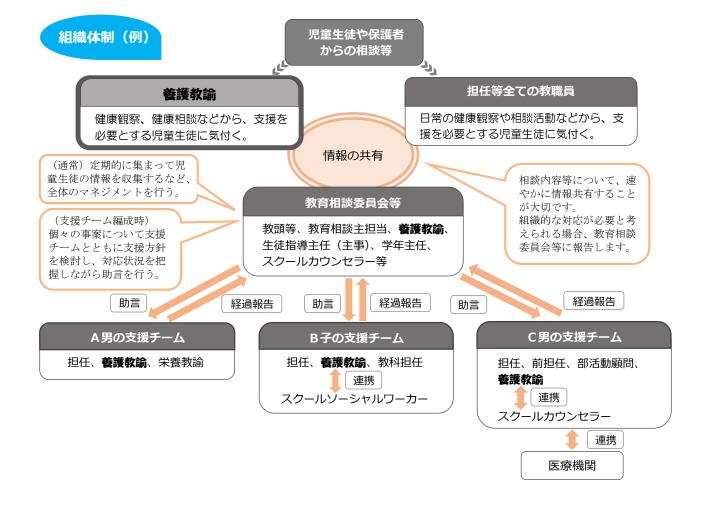
児童生徒の生徒指導上の課題が複雑化・多様化しているため、教職員や心理・福祉の専門家がそれぞれの専門性を生かしながら、組織的に児童生徒への指導・支援に当たることが求められています。

本リーフレットでは、教職員、心理・福祉の専門家、関係機関が機能し合う組織的な教育相談の進め方について説明しています。特に養護教諭は、組織的な教育相談を進めるに当たり重要な役割を担うことが期待されているため、養護教諭の専門性を教育相談に生かすポイントについても併せて説明しています。本リーフレットの内容と学校関係者の豊かな経験とがつながり、養護教諭と教職員等が連携して行う組織的な教育相談の充実が図られることを願っています。

## 1. 組織的な教育相談の進め方

#### 組織対応のポイント

組織的な教育相談を効果的に推進するためには、連絡や調整等を行う教育相談委員会等の組織が必要であり、その役割と責任を明確にすることが大切です。下の図の組織体制(例)のように、教育相談委員会が中心となって、養護教諭や教職員で組織する支援チームと相互に連携を図って対応する方法があります。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携する場合は、目的や取組の方向性についての共通理解を図ることが重要です。校内体制の連絡・調整に当たる教育相談主担当は、コーディネーターとして機能しやすい養護教諭がその役割を兼ねることもあります。



#### 養護教諭の教育相談的役割

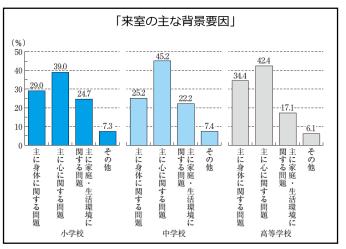
#### ① 心のサインを把握しやすい保健室

右のグラフは、保健室利用者の「来室の主な背景要因」を調べた結果です。いずれの校種においても、**身体に関する問題よりも心に関する問題に多く対応している**ことが分かります。

#### ② 連携をコーディネートしやすい養護教諭

養護教諭は、日常的、直接的、さらには年度を またいで継続して児童生徒に関わることができる ことから、教職員との連携のコーディネートをし やすい立場にあると言えます。

また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、学校医などの専門スタッフと協働したり、地域の医療機関等と連携したりする上で、その中心を担うことができます。



「保健室利用状況に関する調査報告書 平成23年度調査結果」(日本学校保健会 平成25年4月)

下の図のように養護教諭は、全教職員の理解のもとでその専門性を生かすことにより、円滑な組織的対応に役立つ役割を担うことができます。

#### 養護教諭の役割(例)

医学的な情報及び地域 の関係機関の情報を教 職員等へ提供します。

校内関係者や関係機関との連絡調整を行います。

日頃から児童生徒の心身の健康 状態を的確に把握し、問題の早 期発見・早期対応に努めます。



相談しやすい保健 室の環境づくりに 努めます。 受診等の必要性の有無を判断します。

常に情報収集に心が け、問題の背景要因 の把握に努めます。

#### ③ 養護教諭が教育相談的役割を果たすために必要な留意点



- 管理職をはじめとする教職員と日頃からコミュニケーションをよく図る。
- ・校内へ定期的な活動報告を行う。
- ・児童生徒が保健室を利用した場合の、養護教諭と学級担任・ホームルーム担任との 連絡の在り方等について共通理解を図る。 など



- 教育相談の校内組織に養護教諭を位置付ける。
- ・職員会議で養護教諭からの報告の機会を確保する。
- 学校行事や学年行事に養護教諭の参加と役割を位置付ける。

など

## **Point**

## 組織的な教育相談を効果的に推進するために

- 組織として支援の方向性を共有し、具体的な役割分担を決めて支援を行う。
- 養護教諭の①児童生徒の心の状態を把握しやすい特質、②関係教職員や専門機関との連携をコーディネートしやすい立場と、保健室の③心の安定を図ることができる機能を、教育相談に生かす。
- 組織体制については、新たに編成することが難しい場合、既存の組織を活用する。

## 2. 教育相談における組織的対応の実際

事例1

小学校6学年男子のA男は、些細なことでも友達とケンカをするようになりました。担任が原因について話を聞いても、「腹が立ったから」としか言いません。

教育相談委員会にA男の状況についての報告があり、A男の支援チームを設置して支援することになりました。教育相談委員会と支援チームによる会議では、A男が保健室で手当をしながら養護教諭と一緒に書いた「問題の外在化」を図るワークシートを参考に、支援方策を話し合いました。

資料

問題の外在化を図るワークシート「君は名探偵!」

#### 【問題の外在化】とは…

問題にニックネームをつけたり、絵を描いたりして問題を擬人化することにより、本人やその関係者が、その問題への対処法を発見できるように援助する方法です。



腹が立つのは、あなた の中にいる「イライラ くん」が暴れているの かもしれませんね。先 生と一緒にやっつけて しまいましょう。



#### 支援のポイントとなる記述内容

#### **(1)**から〉

イライラしやすいのは、朝食を食べない、睡眠不足、算数の授業のときである。

#### (2、3から)

・クラブ活動や体育の時間、社会の授業 は好きである。

#### (4)から)

ケンカをせず、適切な言葉をつかい、 友達とよい関係を築きたいと考えてい る。

## 君は名探偵!~などの正体を解き明かそう!~ 君を名探偵と見こんでの依頼です。君は、君を困らせているヤツにどんなふうに 困らされているのかな? 行行して、友だちゃケンカする、 葉づかいがわるくなる. (イライラくねの好き ニックネームをつけて ください なものは? 15/7 KW そいつの絵を描いてね (1)公川. ねるごそく さんすう・ (イライラくし) の得意 イライラくしの嫌いな クラフッかっと"う 行行させるまれ **(2**) 頭にはいてく 体育 不きし (イうイう 〈ん)が来ても大丈夫だったり、まあまあマシだったときは、どんなとき? 運動をはいるときはへいき れきしの ときも へいき (3)[《うくうく》]をコントロールできるようになった君には、どんなステキな未来が 友だちゃなかよくできる・きかいな言葉を 使えるようになる

#### チームによる支援方策

#### 【担任】

- 得意な教科でA男のよさが学級に伝わるよう、 話合い活動などを意図的に位置付ける。
- 苦手な教科では、補習を行うなど適切な支援を 行い、A男の困り感の解決を図るようにする。



・家庭環境について、A男に話を聞き、場合によっては、スクールソーシャルワーカーなど関係機関と連携して対応する。

#### 【養護教諭】

- イライラしたときはいつでも保健室に来てよい ことをA男に伝える。
- ・保健室でのA男の様子等について、担任等に伝 える。



#### 【栄養教諭】

A男と保護者に、朝食を欠食することがないよう、 担任や養護教諭と一緒に指導をする。



<資料の出典> 「ワークシートでグループセラピー 黒沢 幸子 編著 ほんの森出版

学校ですぐ使える解決志向&外在化の発想と技法」木原 実 作成 ※手書きの内容については北海道立教育研究所による 事例 2

高等学校1学年のB子は、連続して欠席することはないものの、登校をしぶり欠席したり、体調不良を理由に保健室に来たりすることが増えてきました。

教育相談委員会にB子の状況についての報告があり、B子の支援チームを設置して支援することになりました。教育相談委員会と支援チームによる会議では、B子に関わる情報を収集し、具体的な支援方策について話し合いました。



#### B子に関わる教員からの情報収集

### 【養護教諭】 【担 任】 【教科担任】

- ・好きな芸能人や一緒に暮らして いる祖母の話をよくする。
- 仲のよい友達がいないため「学校は楽しくない」と言っている。
- ・中学校のときの担任とよい関係 が築けず、男性教諭に苦手意識 をもっている。
- 級友とあまり関わろうとせず距離をおいているように見える。
- ・面談を行ったが、あまり顔をあ げず、壁を作っているような印 象がある。
- ・母親と祖母との3人暮らしで、 母親は不在なことが多い。
- 眠そうにしていることが多い。
- ・基礎学力が十分定着していない が、自分の意見や考えを書くこ とはできる。
- ・現代社会のニュース発表では、 分かりやすい内容で、級友から 賞賛された。

#### チームによる支援方策

#### 教育相談委員会

#### 【教育相談主担当】

- 教育相談委員会を設置、招集する。
- ・担任や養護教諭等が収集した情報をまとめる。
- ・まとめた情報を基に支援チームとの会議 を開き、具体的な支援策を検討する。
- ・全教職員に対し、情報共有を図る。

# 【管理職】

- ・対応策を協議する際に、指導・助言を行う。
- ・必要に応じて教育局の指導主事の学校 訪問を要請し指導・助言を受ける。

#### 【養護教諭】

スクールソーシャルワーカーや福祉の専門 機関等と連携する際の窓口になる。

※養護教諭が教育相談主担当を兼ねることがあります。

#### 【スクールソーシャルワーカー】

支援チームとの会議に出席し、専門的な立場から生徒のアセスメントを行い、支援計画立案に参画する。

助言

#### 経過報告

#### 支援チーム

#### 【養護教諭】

- B子が来室した際には、安心できる居場所をつくるとともに、 情報収集に努める。
- B子の様子を見ながら、人間 関係づくりのトレーニング等 を行う。
- ※担任の負担を軽減するため、養護 教諭がチームの中心となることも 考えられます。

#### 【担任】

- ・スクールソーシャルワーカー と一緒に家庭訪問を行い、保 護者と支援の方向性について 共通理解を図る。
- B子が人と関わる喜びを体験 できるよう、学校行事や地域 の人と交流する機会等への参 加の工夫を図る。

#### 【教科担任】

- ・話合い活動のグループ編成を 工夫したり、B子のよさが授 業の中で生かされるようにし たりするなど、教科の指導の 工夫を図る。
- ・学び直しのため、放課後に補習を行う。

#### 【スクールソーシャルワーカー】

- B子や母親、祖母と話をして、必要に応じて関係機関につなげる。
- B子が登校していないときは、必要に応じて様子を見に行く。





